

## 2025 年度事業報告

### 【譲渡会事業について】

#### 譲渡会

溝の口北口ペDESTリアンデッキで 31 回、川崎市動物愛護センター アニマモール（以下アニマモールと記す）で 47 回、合計 78 回開催した。

溝の口会場は屋外のため、夏は予報 30°C 超、冬は予報 13°C 以下で中止かアニマモールに変更とした。7 月中旬から 9 月中旬にかけては暑さのため、1 月 2 月は寒さのため、溝の口での開催できる日は少なかった。

（以下、申し込み時アンケートの集計結果による。資料参照のこと）

#### 申込数・譲渡数

申し込み数は 91 件（トライアル中を含む）、譲渡数は 137 匹であった。46 件は 2 匹（一部 3 匹）の複数譲渡である。

一度でも譲渡会に参加した猫の譲渡数は 175 匹であった。数字の差は、インターネットの譲渡サイトなどで、当会の譲渡会を経ずに譲渡された数をカウントしているためである。

#### 申込者の居住地

申込者の居住地は高津区が多い。横浜市も多い。Instagram やホームページの効果であろう。

#### 申込者の年代

40 歳代、50 歳代が中心である。

#### 家族構成

子供のいるファミリーが多い（49 件）が、夫婦のみの世帯も 33 件ある。

単身者への譲渡は 4 件。単身や高齢（60 歳以上）の希望者も多く来場されるので今後の課題である。

#### 先住猫のあり・なし

先住猫のいる家庭は 21 件。2 匹で譲渡した件数が 46 件であるので

先住猫のいない家庭の多くが 2 匹引き取ってくれた。

#### 譲渡会を知った経緯

ホームページが圧倒的に多い。次いで今 Instagram。これらの広報に今後も力を入れることが必要である。溝の口でみかけ譲渡会の存在を知りアニマモールに来て申し込みさ

れる例も増えてきている。

#### 川崎市動物愛護センター アニマモールとの協働

2025年4月から2026年3月末日までの期間

引き出し数24匹、正式譲渡数22匹である。

### 【普及啓発活動】

#### チラシ配布

溝の口会場では1回に約400枚配布した。

アニマモールでは来場者のみの配布なので1回数十枚配布。

#### フリーペーパー配布

「ペットショップに行く前に」「猫の種類のお話」「室内飼いのすすめ」を会のチラシとセットにして、主に子どもや学生、若い人に配布した。溝の口会場で1回80~100セット。

#### 猫コラム発信

週に一回、コラムを発信（猫についての基本的な知識・動物福祉・TNRの経験談・映画や本の紹介など）

#### セミナー開催

「人とペットの終活 in かわさき」をかわさき高齢者とペットの問題研究会と共催で開催した。川崎市の後援を得た。参加者43名。

2025年11月30日

講師：NPO法人神奈川動物ボランティア連絡協議会 代表 矢吹紀子氏

行政書士 田代さとみ氏

### 【その他】

- ・どうぶつ基金から「里親さがし助成金」を受けた（3月）

2025年1月から12月までの期間 動物愛護センターから引き出し後、譲渡された頭数について助成されるものである。

33匹分 231,000円

- ・2026年4月17日現在の会員、賛助会員数

正会員16名 賛助会員19名

以上